

# ざま

花の植え付けに汗を流す南中学校の生徒たち(東原三丁目)



## 美しいまちはみんなの力で 花が結ぶ、ひと・まち・とき

市内では、行政や商店会などと協力して、公園や道路の沿道などに花を植え、街の緑化に取り組む市民の皆さんの姿を見かけます。

花で彩られる街並み、花にいやされる心、花から生まれる交流。花や緑は、人々に安らぎや潤いを与え、美しい景観の形成や防災、地球環境の保全にも大きな役割を果たします。

花や緑があふれるまちづくりに向け、皆さんもこうした活動に参加してみたいかがですが。

赤や黄といった色鮮やかな花を、普段わたしたちが利用する道路沿いの空きスペースや公園などに植えることによって、美しく安らぎを感じることもできる街にしていくこと、市内では地域の皆さんが一体となった活動が盛んです。



ふるさとを花いっぱいにするために、チャリティーバザーも開かれました

周辺では、地元商店会の会員や環境美化活動のボランティアなどによって構成される「さがみ野やすらぎ街づくり委員会」(関吉実治委員長)と、南中学校の生徒たちが、花壇作りや街の美化清掃などをしていきます。

昨年十二月には、東原三丁目にある市道十四号線沿いの緑地帯に、パンジーやノースポールといった冬から春にかけて楽しめる花二千本を植えました。この日植えられた花は、地元商店会が主催した青空市において、南中学校の生徒たちが協力したチャリティーバザーの売り上げと、地元の皆さんからの寄付によって購入したものです。

この活動の企画や運営をしている同委員会では、花や緑から地域の交流が深まっていくと、今後、今後も多くの人に参加を呼び掛けていくそうです。

一方、相模が丘一丁目にある多目的広場においても、相模が丘第一自治会と相模



花を通して地域の交流の輪が広がります(相模が丘1丁目)



が丘地区社会福祉協議会の皆さんが、花と潤いのある緑地作りの一つとして、五色のチューリップの球根を花壇いっぱい植えました。

春になって、鮮やかに咲き誇るチューリップの周りには、子どもからお年寄りまでが笑顔で集まり、地域の触れ合いの場所となることでしょう。

皆さんもこうした活動に取り組んで、花や緑あふれるまちづくりを目指してみたいかがですか。

納税はお早めに!! 2月2日納期限は、国民健康保険税の第8期です。



表1 予約システムを利用できる端末設置公共施設

施設名	設置台数	利用時間	利用できない日
市役所5階スポーツ課	1	午前8時30分～午後5時	土曜・日曜日、祝日、年末年始
市役所1階市民情報コーナー	1	午前9時～午後4時30分 利用は原則として一人30分以内 筆記用具を持参してください	月曜日、祝日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）、年末年始
市公民館	1		
北地区文化センター	1		
東地区文化センター	1		
図書館	6	午前9時～午後6時30分（土曜・日曜日・祝日は午後4時30分まで） 利用は原則として一人30分以内です 利用申し込み用紙を窓口にて提出してください	月曜日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）年末年始、その他館が指定する日

表2 予約システムの要件

空き状況の検索	条件を指定しながら検索ができます	登録していない方も利用できます
抽選一覧	検索時に抽選の受け付けがされている施設の一覧が表示されます	
抽選機能	抽選の申し込みや取り消し、当選の確認ができます ただし、申し込みができるのは、施設グループごとに1カ月最大8件までです	
予約機能	抽選後の空き施設の予約の申し込み（仮予約）と、予約の申し込み内容の確認ができます ただし、申し込みできるのは、当選分を含めて施設グループごとに1カ月最大8件までです	登録した方のみ利用できます
利用者個別設定機能	・パスワードを自分で変更することができます ・利用者がよく利用する条件などを設定することができます	

表3 グループ別登録要件

施設グループ	施設名	区分	用途	使用料	登録要件
テニスコート	ひまわり公園テニスコート	個人登録	硬式・軟式テニス	有	・18歳以上の市内在住者（高校生は除く） ・市内在勤者
	栗原遊水地テニスコート		硬式テニス	無	
野球場	座間市民球場	団体登録	軟式野球	有	・市内在住（高校生以下は除く）または、市内在勤者が7割以上を占める10人以上の団体 ・高校生以下の方が団体登録する場合は、市内在住者が7割以上を占める10人以上の団体で代表者が成人であること（施設利用時には、必ず代表者が付き添うこと） 用途により利用施設が異なりますので、ご注意ください
	新田宿グラウンド		ソフトボール、少年野球など	無	
スポーツ広場	新田宿スポーツ広場	団体登録	サッカー、少年サッカー、ソフトボール、少年野球など	無	
	栗原遊水地スポーツ広場		サッカー、ソフトボール、軟式野球など	有	
中学校	栗原中学校夜間照明設備	団体登録	サッカー、ソフトボール、軟式野球など	有	
	東中学校夜間照明設備		サッカー、ソフトボール、軟式野球など	有	
	相模中学校夜間照明設備				

施設・用途・時間により使用料金が異なります。詳しくは担当にお問い合わせください。

表4 登録申請方法

受付窓口	受付時間	持参する物
スポーツ課（市役所5階）	平日の午前8時30分～午後5時 代理提出・郵送可	市内在住・在勤が確認できる物の写し（団体登録の場合は、代表者のみ必要） ・自動車運転免許証、社員証、健康保険証、学生証、住基カード（写真入り）など 団体登録の場合は、上記のほか住所、氏名、電話番号、年齢が明記された団体名簿が必要となります 有料施設を利用する場合、還付の際に口座振り込みとなりますので、金融機関（郵便局は除く）の口座番号などの確認ができるものを持参してください

表5 インターネットを利用したサービス内容および窓口での本申請方法

申し込み方法	期間	内容の確認	取り消し・変更方法	本申請	受付窓口	受付時間
抽選申し込み	利用月の2カ月前の1日～15日まで 4月利用分の申し込み期間は2月1日～15日まで 1カ月最大8件まで申し込みができます 抽選日は利用日の2カ月前の16日です	利用月の2カ月前の19日から月末まで、確認ができます 当選者にははがきまたはメールで通知します	・抽選申し込み期間内であれば自由に取り消しや、日程変更をすることができます ・システム上での当選の取り消しはできません。ただし、利用日の6日前までに本申請の手続きをしないと、自動で当選が取り消されます	・利用日の6日前（土曜・日曜日、祝日に当たる場合はその直前の平日）までに、当選通知のはがきと登録証、有料施設の場合は、使用料を持って申請を済ませてください 直接申し込みの場合は、利用日までに、登録証と有料施設の場合は使用料を持参して、申請をしてください 栗原遊水地テニスコートは、当日の空き区分に限り、現地事務所でも受け付けします	市役所5階スポーツ課	平日の午前8時30分～午後5時 土曜・日曜日・祝日および年末年始は受け付けできません
抽選後の空き施設の利用申請	利用月の2カ月前の19日～利用日の6日前まで 4月利用分の申し込み期間は、2月19日～利用日の6日前まで 当選を含め1カ月最大8件まで申し込みができます 空き施設の利用申請は先着順です	申し込み後随時	・本申請前であれば自由に予約の取り消しや日程の変更をすることができます ・本申請後の取り消しはシステム上ではできません。ただし、利用日の6日前までに本申請の手続きをしないと、自動的に予約が取り消されます			
直接申し込み	利用日5日前～当日	スポーツ課窓口	・取り消しや日程の変更はできません			

利用月2カ月前の16日～18日の3日間は、抽選処理のためスポーツ施設予約システムの閲覧はできますが、予約の申し込みはできませんのでご注意ください。

太枠内はインターネットを利用したサービス内容です。本申請は担当窓口で受け付けます。

表6 使用料還付申請方法

利用月	持参する物	受付時間	受付場所
3月利用分まで	利用承認書の原本、申請者（窓口に来た人）の印	平日の午前9時～午後3時30分	市役所5階スポーツ課 土曜・日曜日・祝日および年末年始は受け付けできません
4月利用分以降	金融機関（郵便局は除く）の口座番号などが確認できる通帳またはキャッシュカードなど ただし、登録時に口座を指定した方で、内容に変更がない場合は必要ありません 還付申請書は担当窓口においてあります。市ホームページの申請書ダウンロードサービスもご利用いただけます	平日の午前8時30分～午後5時 代理人による提出、郵送も可	

**ますます便利に！**

**スポーツ施設**

**予約システムを開始**

**2月1日から**

健康で充実した毎日を送るためには、健康増進やストレス解消など、日ごろから適度に体を動かすことが大切です。

市では、市民の皆さんに、より便利にスポーツ施設（テニスコートや野球場など）を利用していただくため、四月利用分（二月一日受け付け）から、市ホームページでスポーツ施設予約システムを開始します。

これは、インターネットに接続可能なご家庭のパソコンや、市内公共施設（表1参照）に設置されているインターネット情報端末から、スポーツ施設の抽選の申し込みや、空き状況の検索（表2参照）などができ、利用を希望する方は、次のとおり登録申請をしてください。

担当：スポーツ課  
046(252)8162  
046(252)4311

**登録申請方法**

四月以降のスポーツ施設の利用を希望する方は、登録申請書を担当窓口へ提出してください（表4参照）。登録申請が承認されると、担当から利用者登録内容確認書と、利用者登録証が交付されます。

**グループ別登録要件**

登録を希望する方は、表3の要件を満たしていることが必要です。

**インターネットを利用したサービス内容および窓口での本申請方法**

インターネットに接続可能なご家庭などのパソコンや、インターネット情報端末が設置されている市内公共施設から、市のホームページを開き画面の案内に従って操作することにより、二十四時間抽選の申し込みや、空き施設の確認などができるようになります。

**登録申請書の配布場所**

【登録申請書の配布場所】市役所五階スポーツ課、各出張所、市民体育館、図書館、市民館、北・東地区文化センター、各コミュニティセンターで配布。また、市ホームページの申請書ダウンロードサービスもご利用できます。

**使用料の還付**

有料施設が雨天などで使えなかった場合は、使用料を還付します（表6参照）。

平成十六年三月利用分まで

では、利用承認書（原本）と申請者（窓口に来る人）の印を持参し、担当窓口で還付申請をしてください。

四月利用分からは、還付申請書に必要な事項を記入して、担当窓口へ提出してください。還付決定後に登録者の指定した金融機関の口座に還付額が振り込まれます。





乾電池は分別して処理します(資源リサイクルセンター)

# 見直しましょう！ ごみ・資源物の出し方

地球環境を守るために  
蛍光灯・乾電池の分別を

蛍光灯は管の中に水銀を含んでいます。また、乾電池には、亜鉛やマンガン、ニッケルなどが含まれていて、これらをほかの不燃物と一緒に処理することはできません。市では「燃えないごみ」として収集しますが、その後選別し、専門の処理業者によって安全に処理されます。

市民の皆さんには、以前から「乾電池はまとめて別の袋に入れて」「蛍光灯は割れないように」「出していただくようお願いしてきました。しかし、ほかの燃えないごみに混入していることも数多く見受けられます。混入した乾電池は選別することができず、そのままほかの燃えないごみと一緒に処理してしまつてことになり、環境に大きな影響を及ぼします。

ルールを守り「乾電池はまとめて別の袋に入れて」「蛍光灯は割れないように」「出してください。ただし、蛍光灯に粘着テープなどを巻きつけて覆うことはせず、袋や箱に入れて出してください。

雨の日に布類を  
出さないで！  
衣類やシート、毛布など

布類は、資源物として月に一回、第二週に分別収集されています。収集した布類のうち、再使用可能な衣料は、東南アジアを中心に輸出され、中古衣料品としてリサイクルされています。木綿の布などは、ウエス工業用油拭きとして、毛布や毛糸などは、繊維をほぐして自動車の座席や建材の材料としてリサイクルされています。

この四品目はそれらを購入した販売店に引き取りを依頼するか、買い替えの場合は新製品を購入した販売店に引き取りを依頼してください。購入した販売店が不明の場合は、担当にお問い合わせください。回収業者を紹介し、リサイクル料金は左表のとおりです。別に収集運搬費用が掛かりますのでご承知ください。

また、家庭用パソコンは、平成十五年十月一日からメーカーによる回収が義務付けられ、市では収集できない

物の見直しをしています。紙・布も現行の月一回から月二回以上に増やす方針です。

市では「粗大ごみ」として大型の家具やふとん、じゅうたんなどを申し込みにより戸別収集しています。しかし、平成十三年度から「家電リサイクル法」が施行されたことにより、従来「粗大ごみ」として収集していたテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンの四品目は、市では収集できなくなりました。

この四品目はそれらを購入した販売店に引き取りを依頼するか、買い替えの場合は新製品を購入した販売店に引き取りを依頼してください。購入した販売店が不明の場合は、担当にお問い合わせください。回収業者を紹介し、リサイクル料金は左表のとおりです。別に収集運搬費用が掛かりますのでご承知ください。

テレビ 2,700円	冷蔵庫 4,600円
洗濯機 2,400円	エアコン 3,500円

この四品目はそれらを購入した販売店に引き取りを依頼するか、買い替えの場合は新製品を購入した販売店に引き取りを依頼してください。購入した販売店が不明の場合は、担当にお問い合わせください。回収業者を紹介し、リサイクル料金は左表のとおりです。別に収集運搬費用が掛かりますのでご承知ください。

## 必要書類一覧

対象	必要書類	
年金受給者や 給与所得者の申告・ 作成相談	公的年金や給与所得などの源泉徴収票(平成15年分) 社会保険料の年間支払集計額 各種控除証明書 医療費の領収書および高額医療費・分娩費などで医療費の補てん額が分かる物(医療費控除のある方) 本人名義の金融機関口座番号控え(還付になる方) 本人名義の申告書(届いている方)	
還付申告・ 作成相談	医療費控除	源泉徴収票(平成15年分) 医療費の領収書および高額医療費・分娩費などで医療費の補てん額が分かる物
	住宅借入金 等特別控除	源泉徴収票(平成15年分) 登記簿謄本または抄本 請負・売買契約書(土地、建物)の写し(印紙の張ってある物) 住民票(1月1日以後に発行の物) 住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書 増改築等工事証明書など(増改築の場合)

市へ  
人権週間にかかわる車両  
用マグネット三十枚(座間  
ロータリークラブ) ひな人  
形七段飾り一式(ひばりが  
丘・竹田夏澄  
地域福祉ふれあい基金へ  
五万二千二百十五円(株  
会

朝日東京プリンテック座間  
工場 五千円(菊友会  
交通対策基金へ  
二万三千四百円(相武台  
中原自治会  
市社会福祉協議会へ  
五千円(相模原市・西山  
ダンスグループ) 七万六千  
二百五十八円(座間郵便局  
十七万五千円(チャリテ  
ィゴルフ実行委員会) 四万  
八百八十四円(座間市軍恩  
会



## 「女性のお客様優先タクシー」を試験運行！ モデル実験調査にご協力を

国土交通省では、女性運転手のタクシーを「女性のお客様優先タクシー」とする試験運行のモデル調査を実施します。タクシーを利用する皆様のご協力をお願いします。

運賃・料金は、実施事業者の一般のタクシーと同じです。詳しくは、タクシー乗り場の案内板をご覧ください。



とき 1月26日(月)～2月27日(金)午後10時～午前2時  
ところ 小田急線相武台前駅北口タクシー乗り場  
実施事業者 相模中央交通(株)  
利用方法 通常のタクシー乗り場の前方位置にて乗車してください  
問い合わせ先 相模中央交通(株)運輸部 ☎046(222)1528  
担当 企画政策課 ☎046(252)8287 ☎046(255)3550





### 阪神・淡路

## 大震災を

## 教訓に！

# 市民の皆さんとともに目指す

# 災害に強いまちづくり

平成七年一月十七日に発生した阪神・淡路大震災では、建物の崩壊や火災の発生により、六千四百人を超える尊い人命が奪われたほか、水道、ガス、電気などのライフラインや、医療機関、交通機関などの都市機能全体に甚大な被害と混乱が生じました。また、この震災でボランティア活動や住民の自発的な防災活動の重要性が広く認識されることになりました。

これらのことから、一月十五日から二十一日までは、防災意識の高揚とボランティアの普及啓発のために「防災とボランティア週間」と定められています。

皆さんもこの機会にもう一度、家や地域の防災対策について考えてみてください。

防災課 ☎046(252)7395  
☎046(252)7773



## 災害時には皆さんの力が必要です

市では、阪神・淡路大震災において災害の恐ろしさや、災害に対する事前準備の重要性を痛感したことから、平成八年を「防災元年」と位置づけ、これまでに総合防災情報システムをはじめ、防災資機材の整備、飲料水の確保などの防災対策を進めてきました。

しかし、大規模な地震が

発生した場合、火災をはじめ、建物の崩壊、道路の寸断、通信手段の混乱などが市内全域で同時に多発するため、消防などの防災対策と連携だけでは、十分に対応しきれないことが予想されています。そのような場合に被害を最小限に食い止めるためには、市民の皆さんのお力が必要です。そのため

## 地域を守る自主防災組織を結成しましょう

市では、自主防災組織の育成を進めています。自主防災組織とは、災害や火災が発生したときに自分たちのまちを自分たちで守る、という意識を持つ地域団体を核とした防災組織のことです。大地震が発生したとき、地域住民が力を合わせれば、消火活動をしたり、がれきなどの下敷きになった人を助け出し、りといった、個人では難しい初期活動を効果的に実行できます。そのためには、組織をつかって日ごろから災害時の役割分担を決めておき、防災資機材の整備や防災訓練を重ねておくこと



が必要で、現在、市内の八百カ所自主防災組織が結成されています。まだ自主防災組織が未設置の自治会などは、地域の防災力を高めるために、自主防災組織を結成しましょう。なお、市では自主防災組織を支援・育成するために、組織の立ち上げに関する相談や、防災意識を高めるための講話、防災ビデオ映写、資機材取扱い訓練、救急訓練（人工呼吸、心臓マッサージほか）の指導などをしていきます。また、災害発

生現場や避難先で使用する防災資機材を無償で貸与しています。詳しくは、担当にお問い合わせください。

## 自主防災組織の役割

平常時は... 講習会の開催などによって防災知識を身に着ける。消火用具や避難・救出のための防災資器材を準備し、点検する。家庭や地域内の防災環境をチェックし、防災マップを作成する。防災訓練（消火訓練や避難訓練など）を実施する。高齢者など災害弱者（災害時要援護者）の状況を把握し、支援体制を整える。



災害時は... 事前に役割分担をしておき、本番に役割分担をします。

- 情報班** 災害に関する正しい情報の収集と伝達をする。
- 消火班** 出火防止のための活動および初期消火活動をする。
- 避難誘導班** 住民を避難所など安全な場所に誘導する。
- 救出救護班** 負傷者の救出・救護活動、救護所への搬送をする。
- 給食給水班** 食料や水などの配分、炊き出しなどの給食、給水活動をする。

## 頑張っています！「河内自主防災会」を訪ねて

河内自主防災会は、平成15年7月26日に座間2丁目の河内自治会の会員で結成されました。会長の山崎義輝さんは「市内自治会の58パーセントに自主防災組織があることを知って驚きました。すぐに防災課を訪ねて相談し、私たちの地域にも自主防災組織を作りたいと決意しました。立ち上げには苦労もありましたが、4カ月後には市の防災訓練にも参加できました」と話してくれました。

現在、地域の120戸ほどが加入する同会では、結成時、自治会員に自主防災組織の必要性についてアンケートを取りました。その結果は90パーセント以上の自治会員が「自主防災組織が必要」と回答したそうです。このことについて副会長の土屋美代子さんは「この自治会の住民も高齢化が進み、実はみんな不安を感じていたんでしょね。今は組織ができたことによる安心感と地域の連帯感が生まれました」と話してくれました。

現在同会には、各種防災資機材がそろった防災倉庫が2台と初期消火に活躍する軽可搬消防ポンプが1台準備されています。今後も3年計画で整備を進めるほか、毎年1回は必ず訓練を実施したいとのこと、「これからは訓練や会合などを通じて緊張感や危機感を維持していきたいですね。自分たちでできることは自分たちでやるんだという意識を持って活動していきたいと思っています」と、会長の山崎さんは今後の抱負を語ってくれました。



左から山崎さん、土屋さん

## 災害時のボランティアの種類

ボランティアは、一般ボランティアと専門ボランティアに分けられます。また、市防災ボランティアはこれらのボランティアを被災現場の要請に合わせて、適切に配置できるように調整します。

<b>一般ボランティア</b>	一般ボランティアは、特に専門的な技術を必要としないボランティアです。阪神・淡路大震災の際に実施されたボランティア活動には、次のようなものがあります。	夜間防犯パトロールや交通整理 子どもたちを元気づける 催し
救援物資の搬出、搬入 避難所における清掃などの軽作業 被災者の安否確認	高齢者など災害弱者の介護補助 炊き出し ごみの収集、運搬	

**専門ボランティア** 専門ボランティアは、専門的な技術が必要とするボランティアです。特に医療や建築の技術は、災害の拡大を防ぎ、被災地の復興を進めるためには重要なものとなります。

<b>医療ボランティア</b>	<b>建築ボランティア</b>	<b>通訳ボランティア</b>
医師や看護師などの医療の専門家が被災地で直接医療活動をしたり、現地の病院などの医療活動を支援したりします。	「応急危険度判定士」の講習を受けた建築士などの専門家が、被災建物の倒壊危険度などを調べます。	日本語が十分理解できずに困っている外国人被災者に対して、外国語通訳による情報提供をします。
<b>介護ボランティア</b>	<b>手話・点訳ボランティア</b>	<b>情報ボランティア</b>
介護福祉士などの介護の専門家が避難所などで要介護者を支援します。また、一般ボランティアに介護の仕方を指導します。	耳や目が不自由なため必要な情報入手が難しい被災者に対して、手話・点訳による情報提供をします。	インターネットなどを利用して、安否情報、生活情報など被災地で役に立つさまざまな情報を提供します。

## 軽可搬消防ポンプを無償貸与します

市では、これまで自主防災組織に51台の軽可搬消防ポンプを無償貸与しています。この消防ポンプは、1分間に200リットル（浴槽約一杯分）の放水が可能で、初期消火に威力を発揮します。重量は約25キログラムで、移動が容易にできるようキャスター付きの台車に積載してあります。いざというときには2、3人集まれば使用でき、操作も簡単です。詳しくは、担当にお問い合わせください。

担当 防災課 ☎046(252)7395  
☎046(252)7773



## 防災とボランティア週間

1月15日（木）から21日（水）までは「防災とボランティア週間」です。期間中、市役所1階ホールでは、市社会福祉協議会と市ボランティア連絡協議会による防災ボランティアの応募受け付けをはじめ、会場に設営したエアテント（災害時に被災者の収容や、医療用の施設として利用できる6メートル四方の大きさの空気で自立するゴム製ドーム）内で、市、座間警察署、市社会福祉協議会による防災資機材の共同展示などを実施します。

また、今回から消防も新たに出展します。保有する救助関係の資機材の展示のほか、19日（月）午後1時30分から市役所ふれあい広場では、はしご車の体験搭乗を実施しますので、皆さんお誘い合わせの上ご来場ください。

担当 防災課  
☎046(252)7395  
☎046(252)7773



## 1月26日は文化財防火デー 文化財を火災から守ろう！

昭和24年1月26日、世界的な至宝である日本最古の壁画が描かれた「法隆寺金堂」が焼失してしまいました。そこで1月26日を「文化財防火デー」と定め、二度と火災などで貴重な文化財を失うことがないように、文化財防火運動が全国的に展開されています。

貴重な文化財を火災から守り、後世に伝えていくことはわたしたちの責務です。市内にも国や市指定の文化財をはじめ、後世に残すべき文化遺産が数多くあり、その多くは木や紙、布などの燃えやすい素材で作られています。空気が乾燥し火災が起こりやすいこの季節、所有者や管理者はもちろん周辺の皆さんも、火の取扱いには十分注意しましょう。

担当 消防本部予防課 ☎046(256)2211 ☎046(256)2215

## 木造住宅無料耐震相談

市では、昭和56年以前に建築された木造住宅を対象に無料耐震相談を実施します。

とき 2月28日（土）午前9時30分～午後4時  
ところ 市民館2階講座室  
相談員 神奈川県建築士事務所協会座間支部会員  
定員 12人（先着順・時間予約制）

○持ち物 確認申請などの図面（略図でも可）、建物状況が分かる写真など  
○申込方法 2月24日（火）までに電話で担当へ  
次回の相談は、6月に北地区文化センターでの開催を予定しています。なお、市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘はしていません。

担当 建築課 ☎046(252)7396 ☎046(252)2220



# お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション



市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>でも案内しています。

1						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29						

## 案内

### 消費生活モニター募集

日常生活で体験するさまざまな消費生活問題について、意見や要望などの情報を提供していただく、消費生活モニターを募集します。

募集人数 10人

応募資格 日常、食品などの買い物をしている20歳以上の市内在住者

内容 研修会や講座などへの出席、指定商品の価格調査(年4回)

消費生活に関する意見の提出ほか

任期 4月1日から1年間

応募方法 所定の応募用紙(担当、各出張所、市公民館、北・東地区文化センター、図書館、各コミュニティセンターで配布)に必要事項を記入の上、1月23日～2月5日に本人が直接担当へ

担当 市民生活課  
☎046(252)8158 ☎046(255)3550

### 水道管の凍結にご注意を!

寒さが厳しくなり、水道管の水が凍ると管に亀裂が入って水漏れすることがあります。

屋外に露出している水道管には、古い毛布・布などの防寒材を巻いて凍結を防ぎましょう。

担当 水道部工務課  
☎046(252)7509 ☎046(257)4155

### 高校進学者を対象に奨学金を貸し付け

市では、この春に高等学校や高等専門学校に進学を希望する市内在住者のうち、経済的な理由により進学が困難な方を対象に、無利子の奨学金制度を設けています。貸付額は公立10万円、私立20万円以内です。

詳しくは、各中学校または担当にお問い合わせください。

担当 教育委員会総務課  
☎046(252)8347 ☎046(252)4311

### 子どもと向き合える大人養成講座パート7

とき 2月6日午後1時30分～3時30分 12日午前10時～正午 19日午前10時～正午(全3回)

ところ ハーモニーホール座間 サニープレイス座間

内容 親が変われば子どもも変わる 子どもに命の大切さを伝える

フリートーク～子育てや子どもについて話し合ってみよう

講師 教育ジャーナリスト 青木悦さん (社)家庭問題情報センター理事・臨床心理士 山口恵美子さん

定員 45人(先着順)

参加費 1回100円(資料代)

保育 あり(2歳以上、一人1回200円、定員10人)

申込方法 直接・電話・ファクス

で担当へ

担当 生涯学習課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### ファミリーサポート事業 協力会員募集

応募資格 20歳以上で心身共に健康な市内在住者

協力内容 生後3カ月～小学3年生(障害のある子どもは小学6年生)の送迎や一時預かりなど(講習会の受講後に活動開始)

協力時間 午前6時30分～午後9時の中で協力可能な時間

報酬 30分550円

応募方法 電話連絡の上、直接担当へ

担当 ファミリーサポート事務局(市社会福祉協議会内)  
☎046(266)2003 ☎046(266)2017

### 市内の交通事故件数

平成15年1月1日～12月31日(物件事故を含まず)

	件数	死者	負傷者
15年	899	2	1075
14年	971	5	1158
増減	-72	-3	-83

## 催し

### 市公民館

☎046(255)3131 ☎046(252)2776

#### 男の料理講座

とき 2月8日、22日、3月7日、14日いずれも日曜日午前10時～午後1時(全4回)

内容 作り置きできる料理とそのアレンジ

対象 市内在住・在勤の男性

定員 14人(先着順)

参加費 3000円(材料費)

持ち物 エプロン、筆記用具、三角きん

申込方法 1月31日までに直接・電話・ファクスで同館へ

### 北地区文化センター

☎046(747)3361 ☎046(747)8542

#### 21世紀セミナー

##### 環境と暮らしを考える

とき 2月14日 21日 28日 3月6日(土) 13日(土)

28日(日) 午後1時30分～3時30分

午前8時～午後5時 午後1時～5時(全6回)

ところ 北地区文化センター 荒川知水資料館ほか 目久尻川周辺

内容 「環境めがね」をかけてみると 水と暮らしとリサイクル

水を活かしたまちづくり 座間の水源と目久尻川 東部地区の総合計画

講師 (株)日水コン顧問 小島定男さん NPO法人あらかわ

学会副理事長 三井元子さんほか

対象 市内在住・在勤者

定員 30人(先着順)

参加費 無料(入館料など自己負担あり)

申込方法 2月1日までに直接・電話・ファクスで同センターへ

### 東地区文化センター

☎046(253)0781 ☎046(253)0789

#### あすなる大学公開講座

とき 1月18日午後1時30分～3時30分

内容 座間の農業史「畑地灌漑」

講師 あすなる大学 大矢英行さん、加藤正夫さん

対象 どなたでも

定員 100人(先着順)

申込方法 当日直接会場へ

### 青少年センター

☎046(253)8411 ☎046(259)2163

#### おひなさまタペストリーを作ろう!

とき 2月7日 14日 15日 28日 午後2時～4時 午前10時～正午(全4回)

内容 ぞうきんを縫う タペストリー作りの縫い方

おひなさまタペストリー作り

対象 小学4年～6年生

定員 15人(多数抽選)

参加費 200円(材料費)

持ち物 筆記用具、縫い針1本、待ち針10本、木綿糸、裁ちばさみ、タオル(ぞうきん作り用)

申込方法 往復はがきに氏名、学年、住所、電話番号を明記し、「おひなさまタペストリー」参加希望と記入の上、1月23日(消印有効)までに〒228-0023市内立野台1-1-4青少年センターあて郵送(1枚に一人限り)

新春のつどい

とき 1月18日午前9時30分～午後2時30分

内容 もちつき、マジックショー、鳳天太鼓、ジャンボかるた、ストラックアウト、模擬店ほか

入場 自由

## 募集

(財)座間市開発公社非常勤職員

募集人数 1人

応募資格 63歳未満の心身健康で普通自動車運転免許所持者

業務内容 ひまわり公園テニスコートの管理業務

勤務期間 4月1日から1年間

勤務時間 午前8時30分～午後3時15分(休憩時間45分)、午後3時～9時15分(休憩時間45分)

賃金 日額6900円程度

面接日 2月23日(予定)

応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、1月30日までに本人が担当に持参

担当 (財)座間市開発公社事務局(管財課内)  
☎046(252)7801 ☎046(252)0220

(財)座間市開発公社臨時職員

募集人数 2人程度

応募資格 63歳未満の心身健康で普通自動車運転免許所持者

業務内容 草刈り、木の枝下ろし、不法投棄物処理など

勤務期間 4月1日から1年間

勤務日時 月曜～金曜日午前8時30分～午後5時

賃金 日額7500円程度

面接日 2月23日(予定)

応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、1月30日までに本人が担当に持参

担当 (財)座間市開発公社事務局(管財課内)  
☎046(252)7801 ☎046(252)0220

日赤座間地区非常勤職員

募集人数 1人

応募資格 簡単なパソコン操作ができる18歳以上(高校生を除く)

業務内容 日赤社員増強運動に関する補助作業およびパソコンでの集計作業など

賃金 日額5000円程度

採用期間 3月1日～8月31日

勤務日時 月曜～金曜日午前9時～午後4時

選考方法 面接

応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、1月30日までに本人が担当に持参

担当 社会福祉課  
☎046(252)7122 ☎046(256)3600

## みんなの広場

アガベセンター小松原フリーマーケット

とき = 1月24日午前10時～午後1時(雨天中止) ところ = アガベセンター駐車場

内容 = 日用品、衣類などの販売(出店者を1ブース1000円で募集。食べ物の販売は不可)

問い合わせ先 = 同センター☎046(254)7111(松田)

スコール「お母さんのための学習会」

とき = 1月21日午前10時～11時30分 ところ = サニープレイス座間

定員 = 20人 保育 = あり(要予約)

参加費 = 無料 申込方法 = 電話・ファクスで☎046(253)3505(石田)へ

教育講演会

とき = 1月25日午前9時45分～11時15分 ところ = ハーモニーホール

座間小ホール 講演者 = 横浜おもちゃ博物館館長北原照久さん

参加費 = 無料 参加方法 = 直接会場へ

問い合わせ先 = 市PTA連絡協議会事務局相模野小学校☎046(251)0625

ボーイスカウト座間第3団団員募集説明会

とき = 1月25日午後2時～4時

ところ = 青少年センター 対象 = 栗原・中原・東原・ひばりが丘・旭小学校区の幼稚園・保育園年長～小学4年生

問い合わせ先 = ☎046(251)2370(鈴木)





# みんなの健康



担当 市民健康課 保健係 ☎046(252)7225 予防・医療係 ☎046(252)7213 リハビリ係 ☎046(252)7317 046(252)7043

## ツベルクリン反応検査とBCG 予

対象	とき	
	ツベルクリン	BCG
7月16日~31日生まれ	1月19日(月)	1月21日(水)
9月1日~15日生まれ	1月26日(月)	1月28日(水)
9月16日~30日生まれ	1月27日(火)	1月29日(木)

受付時間 = 午後1時15分~2時15分(時間厳守)  
ところ = 市民健康センター 対象 = 生後3カ月~4歳未満(なるべく1歳までに)

ツベルクリン反応検査の結果、陰性の場合はBCGを接種し、陽性の場合は再検査します。

## 1歳児歯っぴいパースター(むし歯予防教室) 保

とき = 2月12日(木) 午前9時30分~9時45分受け付け  
ところ = 市民健康センター 内容 = むし歯予防について  
対象 = 1歳~1歳1カ月児(第1子に限る)  
定員 = 先着30人 持ち物 = 母子健康手帳、歯ブラシ  
申込方法 = 電話予約

## なかよしベビークラス 保

とき = 1月19日(月) 午前10時~11時30分  
ところ = 市民健康センター 内容 = 新しい友達をつくりたい保護者のための教室。赤ちゃんと一緒に遊ぶ  
対象 = 生後3カ月~4カ月児とその保護者 定員 = 先着30人  
持ち物 = 母子健康手帳、バスタオル 申込方法 = 電話予約

## 発達相談 リ

とき = 2月6日(金) 午前9時~正午  
ところ = 市民健康センター 内容 = 乳幼児期の運動発達面での心配についての理学療法士による相談  
対象 = 生後4カ月~1歳6カ月児 申込方法 = 電話予約

## 育児相談 保

とき	ところ	受付時間
1月30日(金)	市民健康センター	午前9時30分~10時30分
2月6日(金)	市公民館	

内容 = 身体測定と食事・発育状態・しつけの相談  
持ち物 = 母子健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

## 健康なまちづくり コーナー

### 身体に良い歩き方セミナー

とき 2月14日(土) 午後2時~4時  
ところ 市民体育館(スカイアリーナ座間)大体育室  
講師 順天堂大学名誉教授 武井正子さん  
定員 200人(先着順)  
参加費 無料  
保育 あり(1歳児~小学校低学年)  
持ち物 筆記用具、室内用運動靴  
申込方法 2月13日(金) 午後5時までに直接または電話、ファクス、電子メールで担当へ  
(ファクスと電子メールの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記。保育希望者は子どもの氏名・年齢・性別も併せて明記)  
定員に満たないときは、当日も受け付けます。  
担当 企画政策課  
☎046(252)8287 046(252)8550  
電子メール kikaku41@city.zama.kanagawa.jp

## 第2回リハビリテーション講演会

とき 2月3日(火) 午後1時30分~3時(午後1時~受け付け)  
ところ 市民文化会館(ハーモニーホール座間)小ホール  
内容 これからの生活支援のあり方  
講師 神奈川工科大学福祉システム科教授 小川喜道さん  
参加費 無料  
申込方法 1月30日(金) までに電話かファクスで担当へ  
担当 市民健康課  
☎046(252)7317 046(252)7043

## 成人・老人健康相談 保

とき	ところ	受付時間
1月22日(木)	市民健康センター	午前9時30分~10時30分
1月26日(月)		
1月27日(火)	北地区文化センター 市公民館	午後1時30分~2時30分

内容 = 身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談  
持ち物 = 健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

## 個別健康相談 保

とき = 2月10日(火) 午前10時~10時45分、午前10時45分~11時30分  
ところ = 市役所1階市民健康課  
内容 = 健康全般についての栄養士・保健師による相談  
持ち物 = 健康手帳(お持ちでない方には当日発行)  
申込方法 = 電話予約

## 救急診療

電話を掛ける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように!

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046(252)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
内科	☎046(252)9090		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
外科・婦人科・眼科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
夜間			
診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046(252)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分
内科	☎046(252)9090		土曜・日曜日、祝日 : 午後6時~9時45分
外科	☎046(251)0119		午後6時~10時(診療時間)
深夜			
診療科目	電話番号	診療場所	診療時間
小児科	☎046(252)9933	小児救急情報センター(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前7時(重病の場合は午前8時)
内科・外科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前8時

聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

## 保健福祉事務所からのお知らせ

問い合わせ先 厚木保健福祉事務所 ☎046(224)1111

## 講習会「子どもの病気と応急手当」

とき = 2月25日(水) 午後1時30分~3時30分  
ところ = 県厚木合同庁舎新館4階会議室  
対象 = 子どもを持つ保護者、希望者 定員 = 先着40人 保育 = あり(先着10人) 申込方法 = 電話予約



## やさしい体操教室

とき 1月23日(金) 2月9日(月) 午後1時30分~3時  
ところ 市民健康センター  
内容 簡単な体操による消費カロリーと体脂肪との関係から、自分に合った運動計画を立てる  
講師 健康運動指導士  
対象 40歳以上  
持ち物 室内用運動靴、筆記用具、健康手帳、電卓  
参加費 無料  
申込方法 1月22日(木) 2月6日(金) までに電話で担当へ  
担当 市民健康課  
☎046(252)7225 046(252)7043

## 医師による健康講座

### 「肝臓病(B型・C型肝炎含む)について」

とき 2月5日(木) 午後1時30分~3時  
ところ 市民健康センター  
対象 40歳以上  
定員 70人(先着順)  
参加費 無料  
持ち物 筆記用具  
申込方法 2月4日(水) までに電話で担当へ  
担当 市民健康課  
☎046(252)7225 046(252)7043

## 街頭献血 予

とき = 1月21日(水) 午前10時~正午、午後1時~3時30分  
ところ = 小田急線座間駅前ロータリー 主催 = 市食品衛生協会

## 献血へのご協力ありがとうございます 予

9月12日座間駅前(市食生活改善推進団体ひまわり会主催) 9月29日日産自動車(株)座間事業所、10月2日相武台前駅前(市交通安全協会・市交通安全母の会主催)、11月9日健康まつり会場(座間ライオンズクラブ主催)、11月13日日産京浜サービスセンター(株)労働組合で合計341人の方にご協力いただきました。



## 救急診療

電話を掛ける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように!

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046(252)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
内科	☎046(252)9090		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
外科・婦人科・眼科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
夜間			
診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046(252)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分
内科	☎046(252)9090		土曜・日曜日、祝日 : 午後6時~9時45分
外科	☎046(251)0119		午後6時~10時(診療時間)
深夜			
診療科目	電話番号	診療場所	診療時間
小児科	☎046(252)9933	小児救急情報センター(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前7時(重病の場合は午前8時)
内科・外科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前8時

聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

## 保健福祉事務所からのお知らせ

問い合わせ先 厚木保健福祉事務所 ☎046(224)1111

## 講習会「子どもの病気と応急手当」

とき = 2月25日(水) 午後1時30分~3時30分  
ところ = 県厚木合同庁舎新館4階会議室  
対象 = 子どもを持つ保護者、希望者 定員 = 先着40人 保育 = あり(先着10人) 申込方法 = 電話予約



## やさしい体操教室

とき 1月23日(金) 2月9日(月) 午後1時30分~3時  
ところ 市民健康センター  
内容 簡単な体操による消費カロリーと体脂肪との関係から、自分に合った運動計画を立てる  
講師 健康運動指導士  
対象 40歳以上  
持ち物 室内用運動靴、筆記用具、健康手帳、電卓  
参加費 無料  
申込方法 1月22日(木) 2月6日(金) までに電話で担当へ  
担当 市民健康課  
☎046(252)7225 046(252)7043

## 医師による健康講座

### 「肝臓病(B型・C型肝炎含む)について」

とき 2月5日(木) 午後1時30分~3時  
ところ 市民健康センター  
対象 40歳以上  
定員 70人(先着順)  
参加費 無料  
持ち物 筆記用具  
申込方法 2月4日(水) までに電話で担当へ  
担当 市民健康課  
☎046(252)7225 046(252)7043

## 女性の健康講座「女性のからだを大切に」

とき = 2月12日(木) 午後2時~4時  
ところ = 県厚木合同庁舎新館4階会議室  
内容 = 性行為感染症の予防と治療など  
申込方法 = 電話予約

## 専門医による精神保健相談

とき = 2月2日(月) 18日(水) 25日(水) 26日(木) いずれも午後1時30分~4時  
ところ = 厚木保健福祉事務所 総合福祉センター(サンブレイス座間)  
内容 = 心の病気の治療や社会復帰などの相談、アルコール・薬物・シンナーなどの依存症の相談  
申込方法 = 電話予約

## 栄養専門相談

とき = 2月3日、17日 いずれも火曜日 午前9時30分~午後4時  
内容 = 病気のある方などの食事相談  
申込方法 = 電話予約

## ご利用ください! リハビリ相談

市では、障害のある方や寝たきりの方などと家族の生活の質の向上を願って、理学療法士・作業療法士が家庭を訪問し相談に応じる「リハビリ相談」を実施しています。お気軽にご利用ください。  
とき 月曜~金曜日 午前8時30分~午後5時  
ところ ご自宅など  
対象 小学生以上の障害者、高齢者  
申込方法 直接または電話で担当へ  
担当 市民健康課  
☎046(252)7317 046(252)7043







【座間市のお知らせ】

1.15

平成16年(2004年)1月15日発行  
座間市企画部市民情報課編集  
〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1  
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550  
URL: http://www.city.zama.kanagawa.jp/  
☎ : http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

来て! 見て! 感動!

### 第8回スカイアリーナ座間フェア

市スポーツ・文化振興財団では、市内で活動しているスポーツサークルの演技発表会「第8回スカイアリーナ座間フェア」を開催します。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

とき 2月8日(日)午前10時~午後2時(午前9時30分開場)  
ところ 市民体育館(スカイアリーナ座間)大体育室  
出場団体 J・D・T(ダンス)、歩地の会&ハピネス(気功)、中村サークル(健康体操)、E・D・T(ダンス)、舞花実(鳴子踊り)、相武台一輪車クラブ(一輪車)、スマイリーズ(ダンス)、気功の会(気功)、Kawasaki R.S.G(新体操)、近山サークル(健康体操)、座間市導引養生功協会(気功)、サークル・カオス(フォークダンス)、銭太鼓直伎久会(銭太鼓)、天台(気功)、プルメリア(ハワイアンフラ)、ひばり鳴子隊(鳴子踊り)  
アトラクション 日本体育大学トランポリン競技部・体操部NGF、相模野一輪車クラブ  
入場料 無料  
申込方法 当日直接会場へ  
担当 市民体育館 ☎046(255)0077 ☎046(255)1188



### 第38回座間市駅伝競走大会

### 出場チーム募集



とき 3月14日(日)午前7時20分~7時50分受け付け・午前8時30分スタート  
集合場所 市役所1階ロビー  
部門 第1・第2部=市内中学校在校生男子・女子チーム(各中学校単位編成チームで複数参加可) 第3部=市内在住・在勤・在学者チーム 第4部=市外チーム(先着35チーム)  
第3・第4部のチームは高校生以上で編成  
距離 第1・第2部=3区間8970メートル  
第3・第4部=6区間24740メートル  
申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、2月24日(火)午後5時までに郵送(〒228-8566市教育委員会スポーツ課あて)または持参かファクスで担当へ  
担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ☎046(252)4311

### 第8回座間カラオケのど自慢大会 観覧のお知らせ

とき 2月1日(日)午前9時45分~午後6時  
ところ 市民文化会館(ハーモニーホール座間)大ホール  
審査員 作曲家 三木たかしさんほか  
ゲスト 前回グランプリ受賞者  
入場 自由  
出場者の募集は終了しています。  
担当 市民文化会館 ☎046(255)1100 ☎046(252)8787



### 人権問題 講演会 ~世界がもし100人の村だったら~

とき 2月10日(火)午後1時30分~3時30分(午後1時開場)  
ところ 市民文化会館(ハーモニーホール座間)小ホール  
内容 図書「世界がもし100人の村だったら」の再話者による講演と小・中学生による同書の朗読  
講師 ドイツ文学翻訳家・口承文芸研究家 池田香代子さん  
定員 300人(先着順)  
保育 あり(先着30人、1月30日(金)までに予約)  
その他 手話通訳、要約筆記あり  
申込方法 電話かファクスで担当へ  
担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311



### 明るく楽しい子育てを! 子育てシンポジウムを開催

子育てに悩んでいるあなた、明るく楽しい子育ての方法と一緒に探してみませんか。  
とき 1月31日(土)午前10時~正午  
ところ 総合福祉センター(サニープレイス座間)3階ホール  
テーマ 子どもとともに やすらぎ 手つなぎ  
パネリスト 聖徳大学短期大学部保育科助教授 小川哲也さん、子どもセンター指導員 吉田久実さん、立野台小学校校長 庄子正彦さん  
対象 未就園児の保護者  
定員 150人(先着順)  
保育 あり(2歳~3歳児対象、おやつ代ほか一人100円)  
主催 うるおいのある町の子育てを幼稚園から考える会(市幼稚園子育て支援推進事業連絡会)  
申込方法 1月23日(金)までに電話で担当へ  
担当 教育委員会総務課 ☎046(252)8347 ☎046(252)4311



しみず けいた  
清水 啓太ちゃん  
H15.1.19生まれ 男  
相模が丘5丁目



こやま ももか  
小山 桃果ちゃん  
H15.3.30生まれ 女  
緑ヶ丘3丁目



はが まひろ  
芳賀 真紘ちゃん  
H14.11.25生まれ 女  
ひばりが丘1丁目



せがわ 凛  
瀬川 凛ちゃん  
H15.5.9生まれ 男  
栗原中央4丁目



いちかわ じゅん  
市川 潤ちゃん  
H14.12.1生まれ 男  
入谷5丁目



たかの れつじ  
高野 烈次ちゃん  
H15.1.17生まれ 男  
相模が丘3丁目

こんにちは  
赤ちゃん